

2026年2月2日

各 位

SBI ホールディングス株式会社

SBI 新生企業投資株式会社

NANO ホールディングスとの
医薬品・ヘルスケア分野を対象としたファンドの組成に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社の連結子会社である SBI 新生企業投資株式会社は、子会社の SBI 新生グロースキャピタル株式会社（SBISGC）を通じて、ヘルスケア領域における成長企業への投資機会を拡大するため、Nano Bridge Investment 株式会社^{*1}（NBI）と共同で新ファンド「NBI-SBISGC1 号投資事業有限責任組合（NSS ファンド-1）」を組成しましたのでお知らせいたします。

※1：Nano Bridge Investment 株式会社は NANO ホールディングス株式会社の子会社です。

1. 本ファンド設立の背景

日本では政府が創薬力の強化を重要政策として進め、医薬品・ヘルスケア産業の成長を後押ししています。しかしその一方で、市場構造の変化により技術力の高い多くの成長企業が資金調達の壁に直面しています。

この政策の追い風と市場構造変化とのギャップを埋め、日本のヘルスケア産業の成長を継続的に支えるため、SBISGC と NBI は NSS ファンド-1 を立ち上げ、日本のヘルスケア領域に新たな資金供給の枠組みを提供します。

2. 本ファンドの概要

名称	NBI-SBISGC 1 号投資事業有限責任組合（NSS ファンド-1）
組成日	2026年1月30日
GP	SBI 新生グロースキャピタル株式会社、Nano Bridge Investment 株式会社
規模	100～150 億円（目標）
運用期間	2026年1月30日～2032年12月31日

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126